

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
31101	無限の可能性開発講座 I Developing Communication & Social Skills I	秦 (全専任教員)		基礎	1	必修	1前期
科目の概要							
社会で求められるコミュニケーション能力の育成のため、人間関係作りを意識したエクササイズやグループワークを取り入れ、学生が主体的に関わる演習形式で実施する。まず新入生が前向きに学生生活を送れるよう、これらの演習を通して、グループワークに慣れることが重要である。そして学生一人ひとりの潜在能力を引き出し、本学が教育の一環として取り組んでいる「建学の精神」や「社会人基礎力」について理解し、一人ひとりが持つ無限の可能性を開発していくとともに、pisa型学力も修得する。							
学修内容				到達目標			
① グループワークのための準備としてレクリエーション・エクササイズを実践する。 ② 社会人基礎力の主体性、発信力、傾聴力、規律性について学ぶ。 ③ ディスカッションを中心としたグループワークを実践する。 ④ グループワークを通して、「社会人基礎力」を高めていく手段を学ぶ。				① グループワークのための準備としてレクリエーション・エクササイズを実践することができる。 ② 社会人基礎力の主体性、発信力、傾聴力、規律性について理解することができる。 ③ ディスカッションを中心としたグループワークを実践することができる。 ④ グループワークを通して、「社会人基礎力」を高めることができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	物事を一歩でも前に進めるために、改善策を自発的に探し出し積極的に行動する。					
	働きかけ力						
	実行力	グループワークの課題などチームで協力して進め、解決することができる。					
考え抜く力	課題発見力	実態の的確な把握と分析に基づいて問題点を洗い出し、目的・目標達成のために提案できる。					
	計画力						
	創造力	授業で学ぶだけでなく、課題を自分なりに工夫して解決できる。					
チームで働く力	発信力	自分の主張したいことを分かり易く整理し、理解してもらえるように伝えることができる。					
	傾聴力	相手の意見や伝えたいことに対して心から丁寧に耳を傾けることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻・無断欠席など、学修意欲の欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようにルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：社会人基礎力を育む学泉ノート及び必要に応じてプリントを配布							
他科目との関連、資格との関連							
他科目との関連：本科目を通して身に付けた力は、他の基礎科目及び専門科目全般で発揮することにより、さらに力をつけることができる。 資格との関連：なし							
学修上の助言				受講生とのルール			
授業は休まないことを約束してください。グループワークを主にした授業であるので、一人でも欠席すると他のメンバーに迷惑がかかることを常に考えること。				社会人基礎力を育む学泉ノート「無限の可能性への道」を熟読しておくこと。 授業で行った内容を振り返り、自分自身の目標を考えること。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
	平常評価	小テスト		0	①		
					②		
					③		
					④		
		レポート		60	①	✓	
					②		
					③	✓	
					④	✓	
成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		30	①	✓			
			②				
			③	✓			
			④	✓			
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			
			②	✓			
			③	✓			
			④	✓			
総合評価割合			100				

・各授業の最後には、この振り返りを書いてもらいます。グループワークでの自分の行動を振り返り、次に活かしていくにはどうしたらよいか考えてください。
 ・課題として出された提出物はしっかり書いてすべて提出すること。
 ・知識と技術の獲得とそれを活用し、グループワークでの課題を解決できたかどうかのpisa型学力も評価する。

・グループワークの結果を、クラス全員の前で伝える機会をつくります。分かりやすく伝えるために工夫をしてください。

(主体性)
 ・物事を一歩でも前に進めるために、自発的に探し出し積極的に行動することができる。
 (実行力)
 ・グループワークの課題などチームで協力して進め、解決することができる。
 (課題発見力)
 ・実態の的確な把握と分析に基づき問題点を洗い出し、目的・目標達成のために提案できる。
 (創造力)
 ・授業で学ぶだけでなく、課題を自分なりに工夫して解決できる。
 (発信力)
 ・話をする時は、思いのまま話すのではなく、相手が理解しやすいように考えて話すことができる。
 (傾聴力)
 ・相手の意見や伝えたいことに対して丁寧に耳を傾ける。お互いの考え方や立場等に相違点があったとしても、相手の意見や立場を理解し尊重できる。
 (規律性)
 ・遅刻・無断欠席など学習意欲の欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。
 ・欠席した場合は、欠席届を提出し、フォローレポート課題を行う。

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
<p>A :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建学の精神や社会人基礎力について良く理解できている。 ・課題レポートは期限までに提出でき、字数や記載内容も良く書いて問題ない。 ・発表ではわかりやすく、人に伝えようと工夫を凝らしている。 ・毎回、授業でおこなうワークに積極的に取り組むことができる。 <p>S :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・A の基準に加えて、さらに学ぶ姿勢も良く、ワークなどではリーダー的な役割をしてグループをまとめようと努力している。 ・授業で学んだ社会人基礎力などを日常生活の中に取り入れ、自らの社会人基礎力を伸ばそうと取り組んでいる姿がわかる 	<p>C :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題レポートは期限までに、概ね提出できたが字数は少なく、記載内容も良くない。 ・建学の精神や社会人基礎力についてもあまり理解できていない。 ・授業に対してあまり積極的に取り組んでいない。 <p>B :</p> <ul style="list-style-type: none"> ・建学の精神や社会人基礎力について理解でき、日常生活に取り入れようとしている。 ・ワークに真面目に取り組むことができる。 ・課題のレポートは期日を守り提出できている。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	「本学の教育方針（3本柱）の建学の精神、社会人基礎力、pisa型学力と3つの挑戦を学ぶ」 ※今後の授業の進め方を説明する。（秦）	講義 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	この授業を通してどのような力を身に付けることができるか理解できるようにする。	(予習)建学の精神や社会人基礎力、pisa型学力について調べてくる。 「社会人基礎力を育む学泉ノート」を読んでくる。 (復習)授業の振り返りを行う。	90	主体性 課題発見力 傾聴力
2	「PROG ジェネリック・スキル・テストの実施」(秦) ※社会人基礎力との関わりのあるコンピテンシー・テストを行う。	ワーク 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・ジェネリック・スキル・テストを受験し、将来の就職について考えることができる。	(予習)学泉ノートを読んで社会人基礎力について確認してくる。 (復習)テスト内容を振り返り復習する。	90	実行力 傾聴力 状況把握力 ストレスコントロール力
3	「人間関係形成、エクササイズを通しての仲間づくり・アイスブレーキング」(秦) ※ワークは全員やペアを組んで実施する。	講義・ワーク、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・クラスの仲間と楽しくエクササイズやワークを行うことができる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)人間関係の形成、エクササイズと社会人基礎力について考えてくる。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 発信力 傾聴力 状況把握力 ストレスコントロール力
4	「PROG ジェネリック・スキル・テストの解説会」(リアセック講師) ※社会人基礎力との関わりのあるコンピテンシー・テストの結果から社会人基礎力のセルフチェックを行う。	講義・ワーク、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	ジェネリック・スキル・テストの結果から、社会人基礎力の自己分析ができる。	(予習)テスト内容をもう一度確認してくる。 (復習)テスト結果を受け、社会人基礎力の強みを伸ばすよう実践する。	90	主体性 課題発見力 計画力 傾聴力 状況把握力
5	「みんなが楽しめるレクリエーション①」 ※レクリエーション・ゲームを考え企画する。	講義・ワーク、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・企画した、みんなが楽しめるレクリエーションゲームを分かりやすく説明することができる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)みんなが楽しめるレクリエーションゲームを説明できるようにしてくる。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 傾聴力
6	「みんなが楽しめるレクリエーション②」 ※ゲームを考えチームごとに発表する。 ※プレゼンテーション技法について学ぶ。	講義・ワーク、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・企画した、みんなが楽しめるレクリエーションゲームを分かりやすく説明することができる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)みんなが楽しめるレクリエーションゲームを説明できるようにしてくる。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 発信力 傾聴力 ストレスコントロール力
7	「みんなが楽しめるレクリエーション③」 ◎体育館でレクリエーションゲーム③Ⅰ:1限 全クラス合同のレクリエーション大会で学科全体の親睦を深める。 ・仲間づくり ・レクリエーションゲームの実践	ワーク、アクティブ・ラーニング	・企画した、みんなが楽しめるレクリエーションゲームをみんなでする。 ・ゲームの説明ではわかりやすく説明できる。	(予習)みんなが楽しめるレクリエーションゲームを運営できるように考えてくる。	90	主体性 働きかけ力 実行力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力
8	「みんなが楽しめるレクリエーション④」 ◎体育館でレクリエーションゲームⅡ:2限 全クラス合同のレクリエーション大会で学科全体の親睦を深める。 ・仲間づくり ・レクリエーションゲームの実践	振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・学生教員間の親睦を深めることができる。 ・ゲームの説明ではわかりやすく説明できる。 ・ゲームでは積極的に協力できる。	(復習)理解したことや感想などを書いて提出する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	社会人基礎力「主体性」について学ぶ	講義・ペアワーク(間違えさがし・人間コピー)、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・講義とワークを通して『主体性』について説明を聞き理解することができる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)学泉ノートを読んで「主体性」について予習する。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 傾聴力 規律性
10	社会人基礎力「発信力」について学ぶ	ペアワーク(NGワードバトル)、グループワーク(マンション住民調査、匠の里)、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・講義とワークを通して『発信力』について説明を聞き理解することができる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)学泉ノートを読んで「発信力」について予習する。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 柔軟性 規律性
11	社会人基礎力「傾聴力」について学ぶ	ペアワーク(私は誰?)、グループワーク(行列ができる絵本)、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・講義とワークを通して『傾聴力』について説明を聞き理解することができる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)学泉ノートを読んで「傾聴力」について予習する。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 発信力 傾聴力 規律性
12	社会人基礎力「規律性」について学ぶ 獲得した知識を活用し、課題を解決するというpisa型学力も意識する。	ペアワーク(ミステリーナンバー)、グループワーク(マンション住民調査・バンガロー殺人事件)、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・講義とワークを通して『規律性』について説明を聞き理解することができる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)学泉ノートを読んで「規律性」について予習する。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 計画力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性
13	「共通テーマによるグループワーク①」 「学生生活を充実させるために必要なこと」カードでグルーピングしB紙に表示してまとめる	講義・グループワーク、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・グループディスカッションによる意見交換ができる。 ・学生生活を充実させるために必要なことについて自分で考えをまとめることができる。	(予習)学生生活を充実させるために必要なことについて考えてくる。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 発信力 傾聴力 規律性
14	「共通テーマによるグループワーク②」 「学生生活を充実させるために必要なこと」 ・発表原稿の作成や発表準備を行う。	グループワーク、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・学生生活を充実させるために必要なことについて自分で考えをまとめることができる。 ・発表原稿の作成や発表準備ができる。 ・次回の発表にむけて発表原稿が作成できる。	(予習)発表原稿の作成や発表準備ができていないグループは次の授業までに仕上げてくる。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 実行力 計画力 発信力 傾聴力 状況把握力 規律性
15	「共通テーマによるグループワーク③」 「学生生活を充実させるために必要なこと」 ・全体発表を行う ・無限の可能性開発講座Iのまとめを行う	グループワーク、アクティブ・ラーニング 振り返りの感想文やレポートを読んでフィードバックする。	・グループの仲間と協力して発表ができる。 ・無限の可能性開発講座Iを終えて学んだことを理解することができる。 ・授業の最後に、この授業で理解したことや感想など書いて提出できる。	(予習)学生生活を充実させるために必要なことについて、発表の準備をしてくる。 (復習)日常生活で、授業で学んだ社会人基礎力を実践する。	90	主体性 実行力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力